

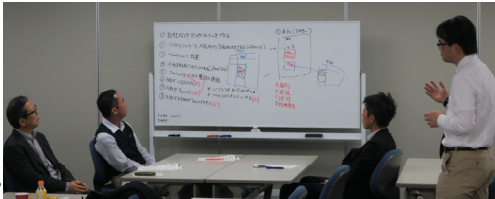
CISSP meets Microsoftに多数が参加



日本マイクロソフト株式会社と(ISC)²は、4月8日に共同で「CISSP meets Microsoft」と題するセミナーを開催した。日本マイクロソフトは、2017年中にCISSPを100人規模に拡大する、と宣言し、全社的にCISSP取得を積極的に推進している。このセミナーは土曜の開催にも関わらず、100名近い人が参加し、盛会であった。

SSCP 1Dayエッセンシャルが大好評開催中

2月28日より、SSCP 1Dayエッセンシャルが新たに開始された。これは、SSCP (Systems Security Certified Practitioner)のCBKに基づいてワークショップ形式を中心に行われるトレーニングである。トレーニングでは、アクセス制御とシステム・アプリケーションセキュリティについてのワークショップが行われ、参加者同士による議論と、講師の経験に基づいた実践的な指導が行われた。参加者からの評価はとて高く、1日のトレーニングを受けただけでSSCPの試験に合格した人もいたほどであった。トレーニングは(株)アイ・ラーニングによって開催され、次回は6月27日。



ガートナーのセキュリティイベントを後援



(ISC)²は、7月12日～14日に東京コンファレンスセンター・品川で開催される「ガートナー セキュリティ & リスク・マネジメントサミット 2017」を後援する。開催中は

(ISC)²のスタッフも現地にいる予定。詳しくは以下のURLまで。
(ISC)²のメンバーには参加費の割引もある。
<http://gartner.co.jp/event/srm/>

7月3日から香港でSecurity Congress APACを開催



(ISC)²は7月3日、4日の2日間、Security Congress APACを開催する。このイベントは毎年異なるアジア地域の都市で行われており、今年は香港での開催となった。また、3日にはThe 11th annual (ISC)² Asia-Pacific Information Security Leadership Achievements (ISLA)の授賞式も行われ、情報セキュリティ分野でリーダーシップを発揮した人々を表彰するディナーパーティーが開かれる。

(ISC)²資格の海外政府における活用進む

(ISC)²の資格は、既に米国国防総省等で職員のスキル育成に採用されているが、他にも活用が進んでいる。昨年10月、シンガポールのCSA (Cyber Security Agency)は、(ISC)²の資格を職員のスキル育成に活用すると発表した。また、今年2月にはMSSA (Microsoft Software & Systems Academy)が、(ISC)²の資格を利用したトレーニングを米軍に提供すると発表した。他にもオーストラリア政府の情報セキュリティ監査人の必須資格とされるなど、各国政府での利用が進み、まさに「グローバルスタンダード資格」としての地位を確固たるものとしている。

※MSSAのプレスリリース
<https://military.microsoft.com/2017/02/mssa-expands-to-offer-cybersecurity-training-to-service-members/>
※米国国防総省に関するプレスリリース
<https://isc2.org/dod-8570/default.aspx>
※シンガポール政府に関するプレスリリース
<https://www.isc2.org/pressreleasedetails.aspx?id=14368>

政府職員向けCISSP入門講座の第一期が終了

昨年11月から、内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)主催で東京電機大学の「国際化サイバーセキュリティ学特別コース」の「CISSP入門講座」を政府職員に対して提供してきたが、3月で第一期が終了した。NISCを中心として各省庁から参加した50名ほどの職員は、非常に興味深く講義を受けていた。

東京電機大学のプレスリリース
<http://web.dendai.ac.jp/news/20161115-01.html>

CCSPトレーニングを日本初開催



クラウドサービスを安全に利用するために必要な知識を体系化した資格であるCCSP (Certified Cloud Security Professional)のトレーニングが、日本で初めて開催されることとなった。CCSPは、

Cloud Security Alliance (CSA)と共同で開発された資格で、CCSK (Certificate of Cloud Security Knowledge)の上位資格として位置づけられる。「クラウドファースト」を推進する組織において、CCSP有資格者にクラウドサービスの情報セキュリティ管理を任せるケースが増加している。トレーニングは日本HPによって開催され、初回は6月19日から。教材は英語だが、講義は日本語で行われる。

SECURE TOKYO 2017の催行を決定

(ISC)²は、SECURE TOKYO 2017の9月11日開催を決定した。SECURE TOKYOは、(ISC)²のメンバーを中心としたセキュリティ専門家を対象として、情報発信、情報共有、スキルアップ等を目的として年1回行われるイベントである。当日は(ISC)²のCEOであるDavid Shearerも来日し、ネットワーキングパーティーが開かれる。場所はまだ調整中だが、東京23区内で開催される。

